

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 登録実用新案公報 (U)

(11) 実用新案登録番号

第3032492号

(45) 発行日 平成 8 年(1996) 12月 24 日

(24) 登録日 平成 8 年(1996) 10月 9 日

(51) Int. Cl. ⁶
H04N 5/64
A63F 9/22
H04N 7/18

識別記号
501

F I
H04N 5/64 501 B
A63F 9/22 A
H04N 7/18 P

評価書の請求 未請求 請求項の数 2 書面 (全 7 頁)

(21) 出願番号 実願平8-4401

(22) 出願日 平成 8 年(1996) 4 月 11 日

(73) 実用新案権者 596071143

小川 清志

三重県南牟婁郡鵜殿村696

(72) 考案者 小川 清志

三重県南牟婁郡鵜殿村696

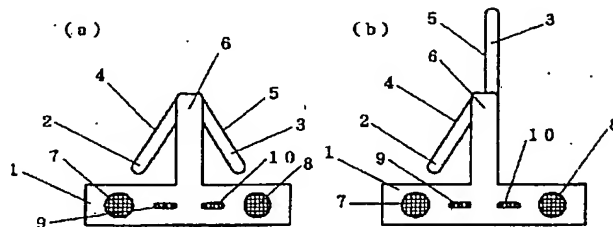
(54) 【考案の名称】 薄型の映像用ディスプレイを二個組合わせた映像、音声用出力装置

(57) 【要約】

【目的】 ビデオゲーム機の出力量の画面が二画面になることで、ゲーム機の改良を促進し、また、それに対応したゲームソフトができることによって、ビデオゲームの幅を広げ、その楽しさを増す。

【構成】 逆T字型の台座 1 の支柱 6 に軸 1 3 を設け、その両側面に軸受け用軸穴 1 2 を設けた二個のカラー液晶ディスプレイ A 2、B 3 を裏と裏を合わせるように台座 1 に取り付け、それらはそれぞれ独立させて取り付けられている。また、それらのディスプレイ A 2、B 3 に対応したステレオスピーカー 7、8 を台座 1 に取り付けられている。そして、液晶画面 A 4、B 5 に映像を流す機能や、ステレオスピーカー 7、8 に音声を流す機能を設けている。

【効果】 ビデオゲーム機につなぐと、場所を選ばず、手軽に二画面で対戦型ゲームなどを楽しむことができる。プレーヤーは、ディスプレイ A 2、B 3 の下方部を動かすことで、液晶画面 A 4、B 5 を見やすい角度に調節してゲームを楽しむことができる。



1

【実用新案登録請求の範囲】

【請求項1】 二個の薄型映像用ディスプレイを、裏と裏を併せるように台座に取り付け、また、これらのディスプレイに対応させた二組のステレオスピーカーを台座に取り付ける。これら二つの画面には別々の映像を流せるようにし、二組のスピーカーには別々の音声を流せるようにした映像、音声用出力装置。

【請求項2】 これらの二つのディスプレイは独立させて取り付けであり、それぞれのディスプレイの上部の形状に丸みを持たせ、その上部を起点にして下方部を動かすことによって、使用者の顔の位置に合わせて画面の角度を調節できるようにした映像、音声用出力装置。

【図面の簡単な説明】

【図1】 出力装置全体の斜視図である。

【図2】 ディスプレーA、Bに両側面に設けた軸受け用軸穴を示すためのディスプレイA、Bの部分斜視図である。

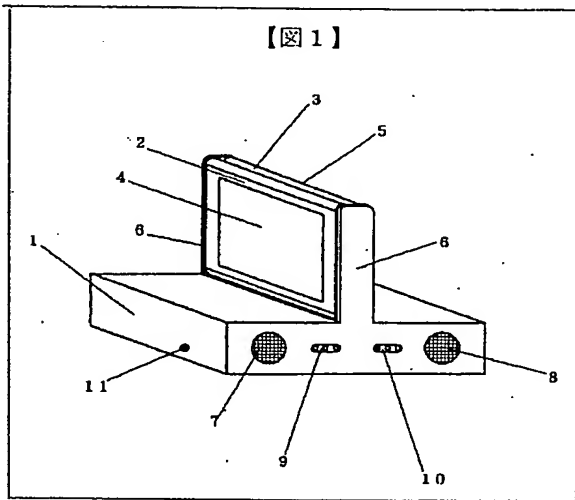
2

【図3】 逆T字型の台座の支柱に設けた軸を示すための支柱の部分斜視図である。

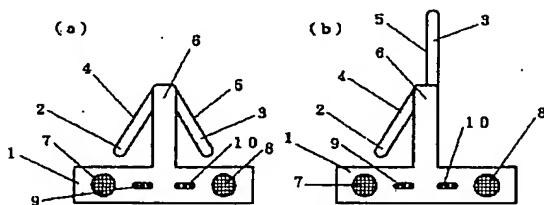
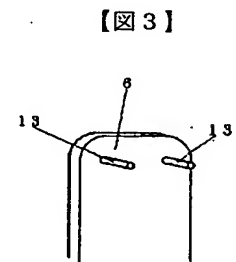
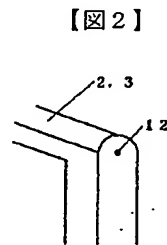
【図4】 出力装置の側面図である。

【符号の説明】

- 1 逆T字型台座
- 2 カラー液晶ディスプレイA
- 3 カラー液晶ディスプレイB
- 4 カラー液晶画面A
- 5 カラー液晶画面B
- 6 支柱
- 7 ディスプレーA用ステレオスピーカー
- 8 ディスプレーB用ステレオスピーカー
- 9 ディスプレーA用ビデオ入力端子
- 10 ディスプレーB用ビデオ入力端子
- 11 ディスプレーA用ヘッドホン端子
- 12 軸受け用軸穴
- 13 軸



【図4】



【手続補正書】

【提出日】平成8年7月15日

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】実用新案登録請求の範囲

【補正方法】変更

【補正内容】

【実用新案登録請求の範囲】

【請求項1】 裏と裏を併せるように組み合わせた二個の薄型映像用ディスプレイと、これらのディスプレイに対応させた二組のステレオスピーカーを台座に取り付けた映像、音声用出力装置。

【請求項2】 裏と裏を併せるように台座に取り付けてある、また、一体化せずに独立させてある二個の薄型映像用ディスプレイの、それぞれの上部の形状に丸みを

有し、その上部を起点にして下方部を動かすことによ
って、画面の角度を調節できるようにした映像、音声用 出力装置。

【考案の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】

本考案は、コンピューター及びオーディオ関連機器に係わるもので、特にビデオゲーム機関連機器に係わるものであり、詳しくはゲーム機の出力装置に関するものである。

【0002】

【従来技術】

従来、この種の出力装置としては、おもにテレビなどを利用してきた。

【0003】

しかしながら、一画面であるため、家庭などでカーレースなどの人同士の対戦型ゲームを楽しむときにおいて、一台のゲーム機では、テレビの画面を分割して対戦している。あるいは、二台のゲーム機を対戦ケーブルなどでつないで二台のテレビを使い対戦している。

【0004】

【考案が解決しようとする課題】

従来技術で述べた中で、一台のゲーム機を使用する場合においては、画面を分割するため、見にくく、楽しさを損なうという問題点を、また、二台のゲーム機を使用する場合においては、二台のテレビを利用するために、場所を取り、手軽にゲームを楽しめないという問題点を有していた。

【0005】

本考案は、テレビのような画面が一つしかない出力装置が有しているこのような問題点に鑑みてなされたものであり、その目的とするところは、ビデオゲーム機の出力装置の画面が一画面から二画面になることでゲーム機の改良を促進し、また、それに対応したゲームソフトができることによって、ビデオゲームの幅を広げ、その楽しさを増そうとするものである

【0006】

【課題を解決するための手段】

上記の目的を達成するために、本考案における出力装置は、カラー液晶ディスプレイ

プレーなどの薄型ディスプレイの薄さと軽さを利用して、これを二個、裏と裏を併せるように台座に取り付ける。これらのディスプレイは独立させ、その上部を起点にして、その下方部を動かすことによって、画面の角度を調節できるようにする。

【 0 0 0 7 】

そして、それらのディスプレイに対応したステレオスピーカーを台座の部分に二組取り付ける。

【 0 0 0 8 】

また、台座の部分にビデオ入力用端子をそれぞれのディスプレイとステレオスピーカー用に二組取り付ける。

【 0 0 0 9 】

このようにして、これらの二つのカラー画面に別々の映像を、そして、それぞれの画面に対応した二組のスピーカーに別々の音声を流せるようにする。

【 0 0 1 0 】

【 作用 】

この出力装置に、ビデオゲーム機をつなぐと人同士の対戦型ゲームなどを二画面で楽しむことができる。

【 0 0 1 1 】

そして、二個のディスプレイの下方部を動かすと、上部を起点に画面の角度が変えられるので、画面を見やすい位置に調節することができる。

【 0 0 1 2 】

【 実施例 】

実施例について図面を参照にして説明する。

図 1 にあるように、逆 T 字型の台座 1 に二個のカラー液晶ディスプレイ A 2、B 3 を、裏と裏を併せるように取り付けている。この際、これらのディスプレイ A 2、B 3 を独立させる。

【 0 0 1 3 】

そして、台座 1 の両側面に、画面 A 4、B 5 用のステレオスピーカー A 7、B 8 を、また、その片側にビデオ入力端子 A 9、B 10 を取り付けている。両前面

には、ヘッドホン用端子 1 1 を取り付けている。図上には示していないが、このほかに電源装置、また音量調節装置や画質調整装置も取り付けている。

【 0 0 1 4 】

液晶画面 A 4、B 5 の角度を調節できるように、ディスプレイ A 2、B 3 の側面の上部に、図 2 にあるように、その形に丸みをつけ、軸受け用の軸穴 1 2 を設けている。

【 0 0 1 5 】

そして、図 3 にあるように、台座の支柱 6 の上部に軸 1 3 を設けている。

【 0 0 1 6 】

ディスプレイ A 2、B 3 を台座 1 の支柱 6 に取り付けている。(図 4 (a))

【 0 0 1 7 】

この際、液晶画面 A 4、B 5 に映像を流す機能、ステレオスピーカー A 7、B 8 に音声を流す機能、また、音量の調節や画質の調整などの機能は、従来の技術を利用する。

【 0 0 1 8 】

【 考案の効果 】

本考案の効果は、請求項 1 にあるように、軽量、薄型のディスプレイを使用し、また、機能を必要最小限に絞っているために、軽量でコンパクトであり、そして、二画面を有しているため、対戦ケーブルなどでつないだ二台のビデオゲーム機につながると、場所を選ばず、手軽に二画面を使って対戦型ゲームを楽しめる。

【 0 0 1 9 】

ビデオゲーム機の改良が行われれば、ゲーム機一台で二画面を使った対戦型ゲームを楽しむことが可能になる。また、今まで人同士の対戦ができなかった作戦が必要なアメリカンフットボールのような対戦型ゲームをも楽しむことが可能になる。

【 0 0 2 0 】

また、ゲーム機とともにバッテリーユニットと組み合わせれば、屋外でも本格的なビデオゲームを楽しむことが可能になる。

【 0 0 2 1 】

請求項2にあるように、ディスプレイA2、B3の上部を起点にして、その下方部を動かして画面A4、B5の角度を調節することができる。これによって、プレーヤーの体の大小にかかわらず、見やすい位置に画面A4、B5を動かして、プレーすることができる。

【 0 0 2 2 】

また、ディスプレイA2、B3の上部を丸くしたことで、二つのディスプレイはお互いが触れ合う事なく、動かすことができるので、ディスプレイA側から見て画面B5が見やすい位置にくるようにディスプレイB3を動かし（図4（b））、その画像の上下左右を反転させることにより、対戦型ゲームだけではなく、二画面を利用した一人用ゲームも楽しむことが可能になる。